

ブディカ さんと ごむ。

—コンドーム編—





ブーディカ
さんと
ごむ。

—コンドーム編—

まえがき。

- 1部終了後～2部開始前を想定のお話です。
- マスターはブーディカとだけ、お互いがスケベな気分になったとき求め合う間柄です。
- という設定ではありますがあまり気にせずお楽しみくださいませ。





で…えーっと

きんぎょ

えろっ♡

色々あるんだ
けど…どれか
使ってみない？

えろっ♡

きんぎょ



本当は二つ返事で
受け取ったんだけど…

いる？



ぶブーディカ
これどうしたの

あはは

職員が持ち込ん
でた私物を整理
したらしいんだ

未開封のやつ
有意義に使えて
押し付けられて
困ったよ



俺も興味は
あるけど…こんな
たくさんかあ

うーん

うんどれを
開けるか迷うね



ん？

この箱…
なんだろう？



— 勿体無いし
せつかくだから
使ってみよっか♡



あっこれ
使用期限
今月まで？

ホントだ



コンドームだよ
ゴムともいうか

避妊や感染症の
予防でちんこに
付けるやつ

ゴム…？

あたしの頃にも
似たのあったけど
使わなかったな

今は今で使う
必要ないけど…



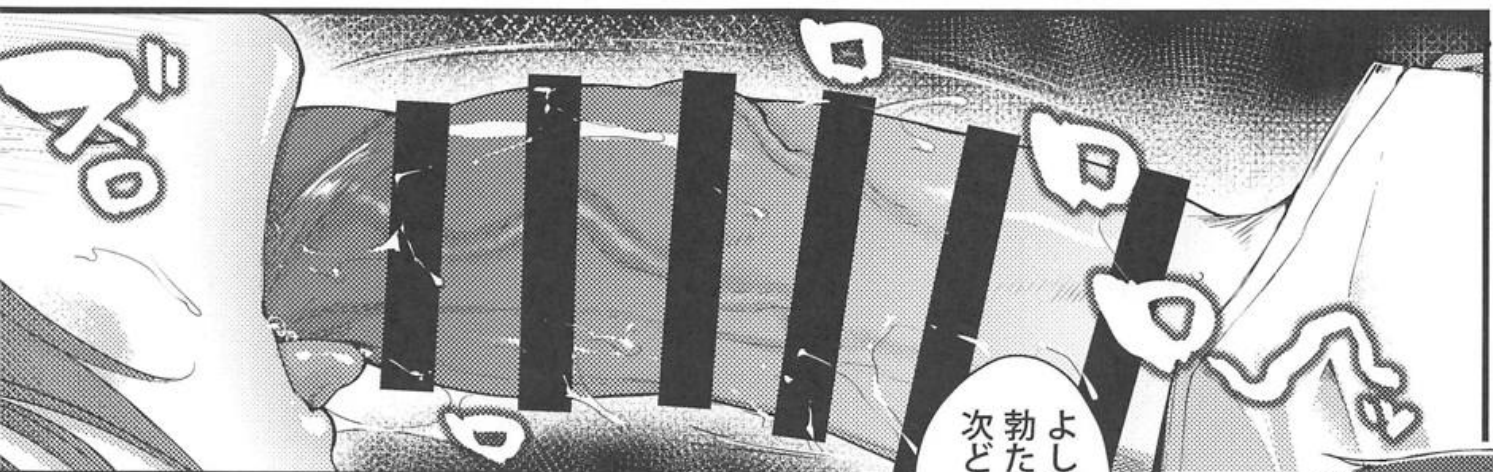
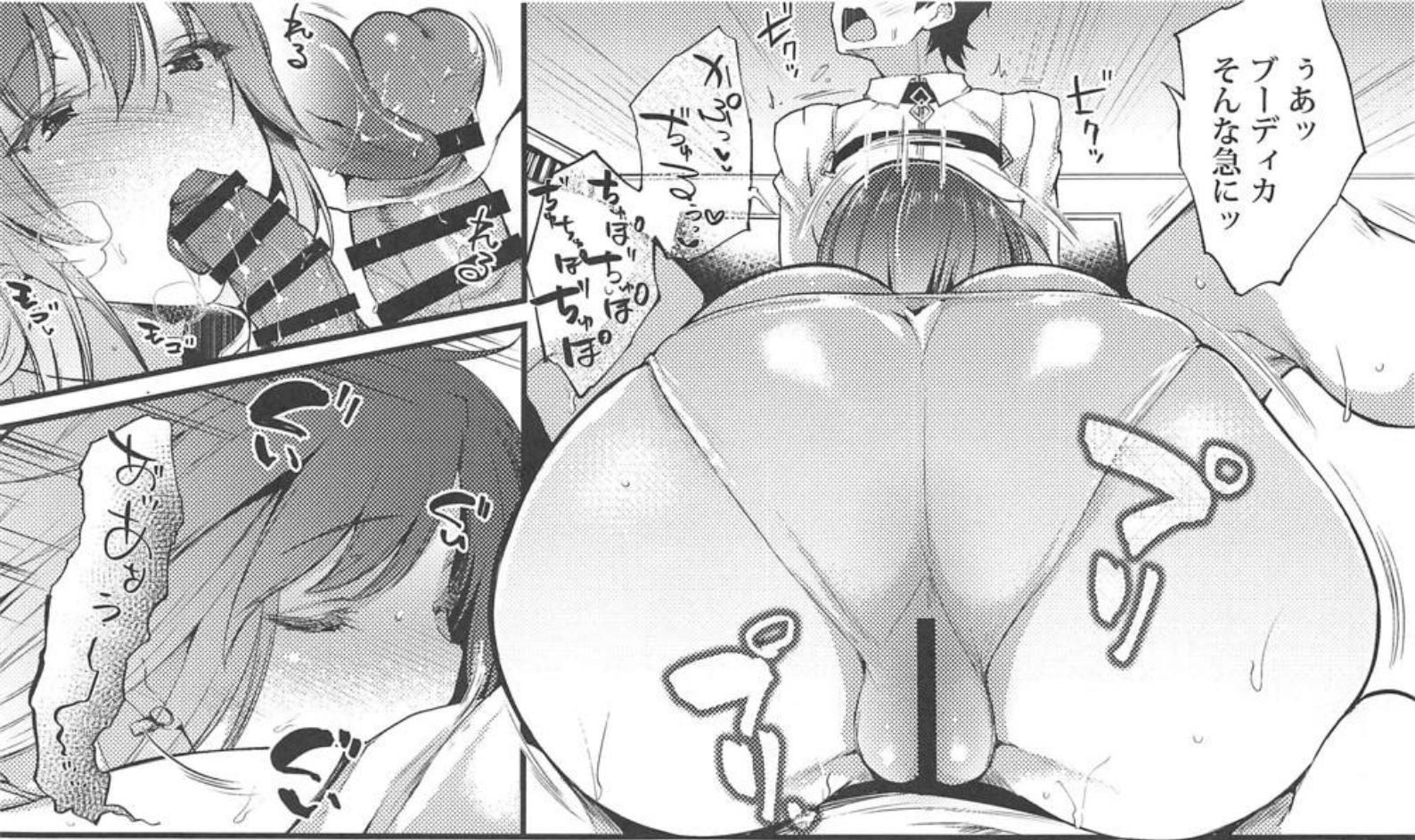
えっこれ別に
エロい玩具じゃ
ないんだよ？

こーいうのは
楽しめそうなら
何でもいーの♡

ほら…君が
お姉さんにゴムの
付けかた教えて？

その言い方
なんかエロい

えっと…
まずは勃たせっ—



うん…実は
付けたこと
ないんだよね

俺ブーディカ
しか知らない
からさ

あーそっか
そうだったね

うん…そっか
あたしだけ…

ねえあたしが
付けていい？

言われたとおり
おちんちんに
被せるからさ

いいけど
…なんか嬉し
そうだね？？

あぁ…おっぱい
やわあったかい…

精液溜りを摘んで
亀頭に被せて…

空気を押し出し
ながら下ろしーんッ♡

根本までしっかり…
おっふううっ…！





ついた…凄いいね
パツパツだ♡

締め付けられて
気持ち良いとこ
剥き出しみたい

…あれ？
息が荒いよ？
もしかして

ゴム付ける
だけで気持ちよく
なっちゃった？



あたしは
言われた通りに
しただけだよ？

マスター
つてばエッチ
なんだから♡

し仕方ないよ
あの付け方…っ

強くシゴかれてる
ようなものだし…！

ホントかな？
君が敏感過ぎる
だけじゃないの？



こんな風にされても
感じちゃうでしょ？



あたしが
知らないエッチな
こと教えて？

あれイキそう？
足コキでイキ？
ゴム付けて
イキとどうなるか
見たいなあ♡

凄だねっ♡
脈打ったび先っぽ
膨らんでく…っ

逃げ場のない
精液がゴムを
押し拡げて…♡

射精止まった？
へええ…こんな
感じになるんだ







—せっかく
射精た量が
判るならさ



っつことは
なぞぞうだ♡



ごちそうさま♡
あれもしかして
飲んじゃダメ—



君の好きな
コレ…♡

パイズリで
どれだけ射精るか
見てみよっか♡



おっぱいで
ゴムつけるの
成功♡

ヌルヌルだし
このまま
擦ってくよ

ほらほら♡
どう？気持ち
いいかな♡



先っちょこねこね…!



やっぱり
ゴムありだと
感触違う？

違う…けどっ

からのズリ下ろしいッ

柔らかくて
暖かくて最高
なのは一緒お…!

あはは♡
ほめられた

は激しいッ…
またイキそ…!

えもう?
早くない?

ほんと敏感
なんだから♡

「おはなさん」





コレは
どうして...



すごいね
二発目でも
たっぷりだよ

精液の量を
比べるつもり
だったけど

足コキのは
飲んじゃって
分からないな



アハハ

それじゃあ
次は—



本来の使い方
...しよっか♡



アハハ
アハハ

アハハ
アハハ

アハハ

アハハ
アハハ

アハハ

どう?何か
感覚違うッ??

っはあっ
これがゴム有り
セックス…♡

か感触したいは
あんまり変わら
ないけど…っ

ちよつと
ツルツルしてて…
無い方が熱い気が
するかな…っ?

無くても
良い…

ただけど
ンっ♡な…
なんだか…っ

わ♡わぎわぎ
付けてエッチ
するのって…っ

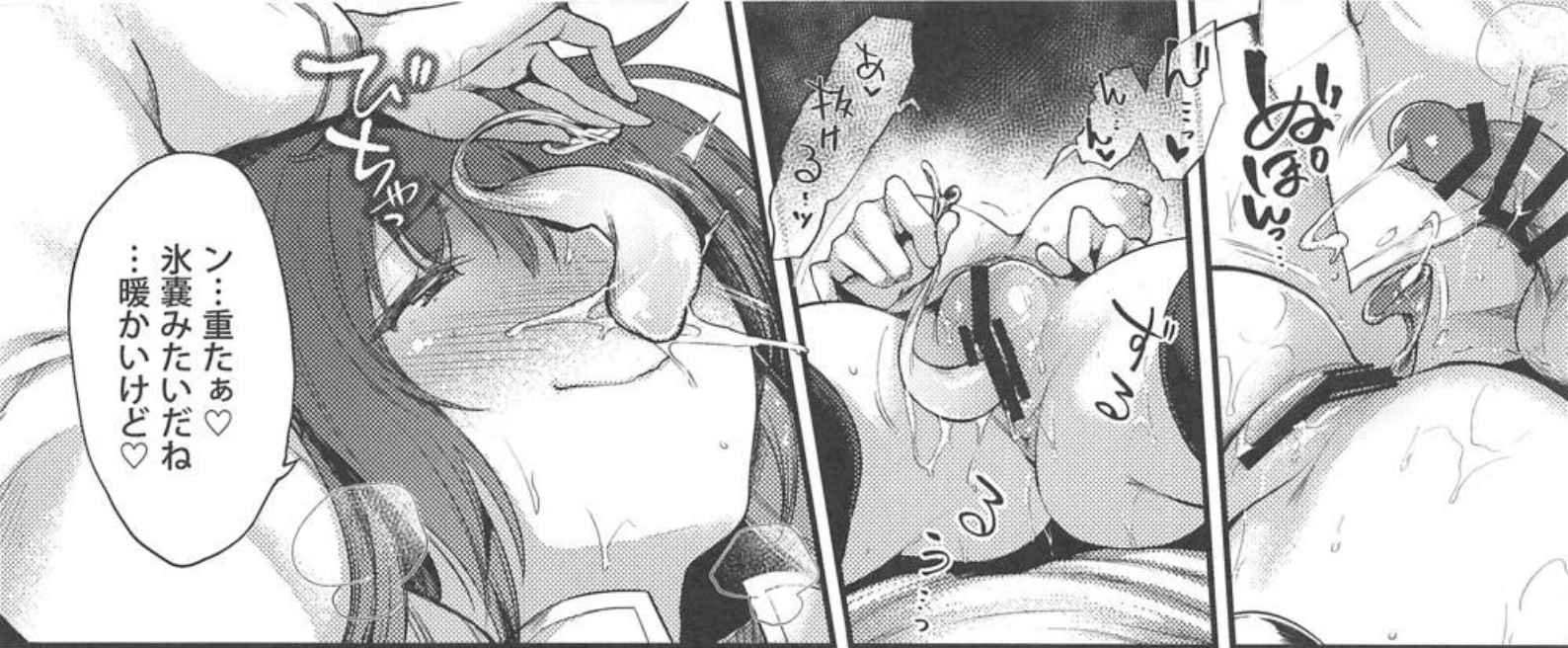
『これは子作り
じゃないんだ』

『ただ気持ち
よくなりたい
だけなんだ』

宣言してる
みたいで逆に…ッ

興奮…す…
るうう…ッ♡♡♡





ん...重たあ♡
氷囊みたいだね
...暖かいけど♡



ゴム...
あたしには
必要なくても

これがあれば
マスターは
他のヒトと



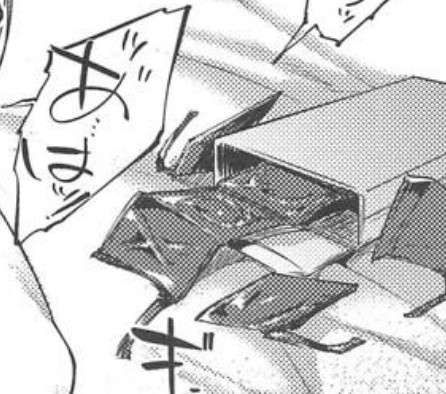
...ね
マスター?

あたしも
もっとたくさん
イキたいな...

ききッいよ
ブーディカ...!

はあッ♡もっと
頑張ってえ♡

ききッ
びびッ
ぎゅッ
ぎゅッ
ぎゅッ





どうして今日は
こんなに何度も…!?

え？それはあ…



…せっかく
射精した量が
判るからさ

どの体位が
一番だせるか
試したいの



んん…じゃあ
これ最後…♡



減るから…！
ていうかもう
出ない…！



もう少しで
あたしもいくから
…ね？頑張って♡

避妊前提の
気持ちいいだけの
セックスをしたい

もしマスターが
そう想ってる生身の
相手がいたとして

このゴムがなくなれば
君はあたしだけを
求めていてくれるかな

なんて変なこと
考えちゃったから





残り誰かに
使う心配も
なさそうかな

あとがき。

ここまでお読みいただき有難うございます。太平です。
総集編を除き5冊目のブーディカさん本となりました。

これまでのお話を踏まえての今回ではありますが、
5, 6というナンバリングから割とタイトルありきで
このようなゴム話となりました。

コンドーム編とあるように、次回もゴムっぽいもので
お話を描く予定であります。やけにアナル向けなモノの
多かったエログッズ、ああいうのの材質はシリコンゴム
とかだったりするかなと思い。ごむごむ。

夏に出せるかまだ不透明ですが、また読んで頂ければ
幸いです。それでは！

奥付

発行日：2019.4.29(COMIC☆1 15)

発行者：サークル『また明日。』

太平さんせっと

印刷：有限会社スズトウシャドウ印刷

WEB： <http://sungoesdown.web.fc2.com/>

Email： sungoesdown@drive.ocn.ne.jp

twitter： [ohira_sunset](https://twitter.com/ohira_sunset)

pixivID：4872



